

「先調子は曲がる」はもう過去の話

AAA
ALBA AD ARENA

サ
ン
ラ
イ
ズ
レ
ッ
ド

SUNRISE RED は

走る・つかまる・ぶっ飛ぶ!

ゴルファーの悩みを解消し、求める弾道をシャフトで叶えることをコンセプトにしたUSTマミヤ『ATTAS(アッタス)』がリニューアル。その第1弾となる『ATTAS RX SUNRISE RED』は、圧倒的なつかまりでスライスを防ぎながら、サイドスピン減による方向性の高さも備わっているという。今回はマイナビネクストヒロインゴルフツアーに参戦する2人の若手女子ゴルファーが最新シャフトの性能を徹底検証した。

取材協力/上総モナークカントリークラブ 撮影/高橋淳司 構成/田辺直喜



コースでボールの飛びを実測!

上総モナークカントリークラブ内の「Tee-up Lab」でテスト。室内の打席からコースに向けてボールを打ち、弾道計測を行った



USTマミヤ

ATTAS RX SUNRISE RED

ロゴやコスメを一新したUSTマミヤの人気ブランド「ATTAS(アッタス)」シリーズの最新モデル。先調子シャフトで極限のつかまりを実現しつつ、細部の設計を見直すことで方向性の高さを両立することに成功した。モデル名にある「RX」は「処方箋」を意味する英語の略称。スライスを悩むゴルファーの特効薬となるシャフトに仕上がっている

マイクラブ 右へのすっぽ抜けや引っかかりが出てしまう

使い慣れたマイクラブは、一定水準の安定したデータが出る一方で、悩んでいるミスが時折出る結果に。菊地は強めの引っ掛け、臼井は右にすっぽ抜けるミスが1球ずつ出てしまった

<p>つかまらずに右にすっぽ抜ける球がコースで1番怖いです</p>  <p>臼井の弾道データ</p> <table border="1"> <tr><td>HS</td><td>43.7m/s</td></tr> <tr><td>ボール初速</td><td>64.9m/s</td></tr> <tr><td>打ち出し角</td><td>11.5度</td></tr> <tr><td>スピン量</td><td>3,230rpm</td></tr> <tr><td>飛距離</td><td>254.2ヤード</td></tr> </table>	HS	43.7m/s	ボール初速	64.9m/s	打ち出し角	11.5度	スピン量	3,230rpm	飛距離	254.2ヤード	<p>飛ばそうと力むと左への曲がりが大きくなる場合があります</p>  <p>菊地の弾道データ</p> <table border="1"> <tr><td>HS</td><td>37.6m/s</td></tr> <tr><td>ボール初速</td><td>55.3m/s</td></tr> <tr><td>打ち出し角</td><td>13.6度</td></tr> <tr><td>スピン量</td><td>2,917rpm</td></tr> <tr><td>飛距離</td><td>215.0ヤード</td></tr> </table>	HS	37.6m/s	ボール初速	55.3m/s	打ち出し角	13.6度	スピン量	2,917rpm	飛距離	215.0ヤード
HS	43.7m/s																				
ボール初速	64.9m/s																				
打ち出し角	11.5度																				
スピン量	3,230rpm																				
飛距離	254.2ヤード																				
HS	37.6m/s																				
ボール初速	55.3m/s																				
打ち出し角	13.6度																				
スピン量	2,917rpm																				
飛距離	215.0ヤード																				



ATTAS RX SUNRISE RED

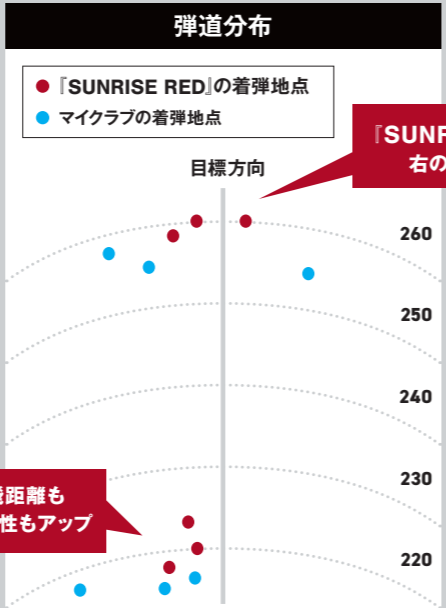
楽に振り抜けて球がつかまり、押し込む感覚で飛びも◎

同じ条件で「ATTAS RX SUNRISE RED」を装着したドライバーを打つと、臼井は右の、菊地は左のミスがなくなり、方向性が劇的に安定。HSアップやスピン量が減ったことで飛距離もマイクラブより伸びていた

<p>右に行く心配がなくて気持ち良く振れます！ スピンも減ってきて飛距離も伸びました</p>  <p>使用スペック：5S</p> <p>臼井の弾道データ</p> <table border="1"> <tr><td>HS</td><td>44.4m/s</td></tr> <tr><td>ボール初速</td><td>65.0m/s</td></tr> <tr><td>打ち出し角</td><td>11.0度</td></tr> <tr><td>スピン量</td><td>2,292rpm</td></tr> <tr><td>飛距離</td><td>263.1ヤード</td></tr> </table>	HS	44.4m/s	ボール初速	65.0m/s	打ち出し角	11.0度	スピン量	2,292rpm	飛距離	263.1ヤード	<p>切り返しの挙動が安定してタイミングがすごく取りやすい！ 曲がり幅が一定になって理想的なドローが打てました</p>  <p>使用スペック：4SR</p> <p>菊地の弾道データ</p> <table border="1"> <tr><td>HS</td><td>38.0m/s</td></tr> <tr><td>ボール初速</td><td>55.8m/s</td></tr> <tr><td>打ち出し角</td><td>15.2度</td></tr> <tr><td>スピン量</td><td>2,420rpm</td></tr> <tr><td>飛距離</td><td>220.3ヤード</td></tr> </table>	HS	38.0m/s	ボール初速	55.8m/s	打ち出し角	15.2度	スピン量	2,420rpm	飛距離	220.3ヤード
HS	44.4m/s																				
ボール初速	65.0m/s																				
打ち出し角	11.0度																				
スピン量	2,292rpm																				
飛距離	263.1ヤード																				
HS	38.0m/s																				
ボール初速	55.8m/s																				
打ち出し角	15.2度																				
スピン量	2,420rpm																				
飛距離	220.3ヤード																				

シャフトで弾道がこんなに変わるなんて驚きです

右のミスがなくなるし引っかかりもなくてすごく楽！



検証方法

マイクラブと最適スペックの「SUNRISE RED」で3球打ち、弾道をチェック

同じ地点、同じボールでマイクラブと「SUNRISE RED」を装着したドライバーでそれぞれ3球ずつティショット。弾道計測器「トラックマン」でデータを取りながら、コースに着弾したボールの位置をチェックした

「SUNRISE RED」は思い切り叩けて引っかかりが出ない！

HSの違う2人の「ネクヒロ選手」が「SUNRISE RED」をテスト。マイクラブとの比較を行うと、これまでにあったドライバーの不安要素が払拭されて、どちらも曲がり幅の小さい理想的なドローボールで飛ばせるようになった。



いつもよりHSが上がって飛距離も出ています

キレイなドロー！ほとんど真っすぐな球ですね

正確なショットを武器に「ネクヒロ」1勝

菊地りお
きくち・りお / 2000年生まれ、栃木県出身。2019年のマイナビネクストヒロイン発足時から参戦し、その年の「ツアーファイナル」に勝利。ショットの正確性が武器だが、飛ばしたいときに左のミスが出やすい

「ネクヒロ」屈指の飛ばし屋

臼井蘭世
うすい・らんぜ / 2002年生まれ、栃木県出身。2024年からマイナビネクストヒロインゴルフツアーに参戦し、トップ3入り3回と活躍。得意クラブはドライバーだが、時折飛び出す右へのミスが悩み

「トラックマン」で実測しました

ドロー打ちのスイングにATTASが絶妙にマッチ

臼井 ドローが持ち球なので、つかまらずに右にすっぽ抜けるミスが一番怖いんです。

菊地 私も同じです。でも、飛ばそうと振ったときに左に引っかかり気味に飛ぶのもイヤですね。

臼井 今までなかなかその悩みを解消できなかったのですが、「ATTAS RX SUNRISE RED」はどう振っても確実につかまってくれる安心感がありました。HSも自然に速くなりましたし、スピンまで減ってくれたので飛距離がかなり伸びました。

菊地 切り返しのシャフトの動きがすごく安定していて、振りやすさがありますよね。それでいてヘッドがすごく走ってくれるので無理に振らなくても飛んでくれる印象です。

臼井 シャフトの大切さに改めて気づきました。正直ここまで振り心地や弾道が変わるとは思いませんでしたよ。

菊地 「ATTAS RX SUNRISE RED」はつかまりがすごく良いのでスライスに悩むゴルファーにもおすすめしていきたいですし、私たちがいた不安定したドローを打たい人にもピッタリですね。

「SUNRISE RED」は右のミスがゼロ

菊地、臼井のどちらもマイクラブだと少しだけあった左右の弾道のバラつきが、「SUNRISE RED」で完全に解消。安定したドローボールで飛距離も出ていた

ここまで作り込まれた「先調子」は他にない

素材と設計の見直しで 極限のつかまりと 方向性を両立！

先調子シャフトらしい圧倒的なつかまりを実現しつつ、高い方向性を両立できた理由は、素材や設計をイチから見直して性能を高めたからだ。「ATTAS RX SUNRISE RED」が強烈に走って、確実にボールがつかまり、そしてぶつ飛ぶ理由を大公開！

ヘッドが走るのに弾道が安定する秘密は先端のしっかり感です



Point.1

「新HTTテクノロジー」で先端を補強
ボールを押すように飛ばせる

先端部に「トレカ@M40X」という素材を使うことで剛性を強化したのが「新HTTテクノロジー」だ。インパクトにおけるヘッドのブレを軽減し、ボールにあたり負けることなく、押し込む感触でボール初速を出すことができる

Point.2

高強度な素材をベースにしてヘッドの加速感をアップ

シャフトのベースとなる素材をより強度の高いものに変更し、手元から中間部にかけての剛性をアップ。切り返し以降のしなり戻りが極限までスムーズになると共に、フェースが真っすぐ戻りやすくなってサイドスピニングが減少した



タイミングが取りやすくて気持ち良く振れますよ



4SRはスピードを出しつつしなりが感じられて振りやすかったです

私は5Sがしっかり叩けてピッタリ合いました

Point.3

手元～中間の「四軸®織物」で切り返しの挙動が安定

切り返して最も負荷がかかる手元から中間部になる方向のバラツキが小さい「四軸®織物」を採用。ダウンスイングにおけるシャフト挙動が安定し、ヘッドをスムーズに加速させながら、再現性の高いインパクトを実現する



しなやかで剛性もある高性能な素材を使用

Point.4

50グラム台だけで5つのフレックスが選べる

「ATTAS RX SUNRISE RED」は40グラム台から70グラム台までの全15スペックをラインナップ。汎用性の高い50グラム台ではR、SR、S、SX、Xの5フレックスが用意されるなど、より精密に自分にフィットするスペックを選ぶことができる



手元・中間・先端の剛性差で走ってつかまるシャフトに

従来の先調子系シャフトにあった「方向性が不安定」、「インパクトで当たり負ける」といったデメリットは「ATTAS RX SUNRISE RED」では完全に払拭されている。部分ごとに最適な特性を持った高性能素材を採用し、シャフト全体の精密な設計を行ったからだ。まず、手元から中間にかけては挙動が安定しやすい「四軸®織物」を採用。切り返し以降のシャフトの動きが安定しやすくなり、インパクトの再現性が高まった。さらに先端には「トレカ@M40X」を採用。剛性を高めて、当たり負けを防ぎ、ボールを押すように弾き出すことが可能になった。そしてシャフト全体のベースには強度の高い素材を使い、張りを持たせることでかつてないヘッドの加速による極限のつかまりを実現している。

まさに今までありそうでなかった新時代の先調子系シャフトが「ATTAS RX SUNRISE RED」なのだ。スライスに悩むゴルファーはもちろん、安定したドライバーを打ちたい上級者にも最適なシャフトに仕上がっている。